子どもへの虐待のない社会を目指して

下野新聞

子ども虐待防止啓発キャンペーン

虐待ゼロへ いのちにハグを。 とちぎ

section 22

企画・制作 下野新聞社営業局
企画監修 栃木県
栃木県警察本部

赤ちゃんの天真爛漫の笑顔は家族に幸福感をもたらすかけがえのないもの。赤ちゃんもまたママやパパに抱っこされ笑顔で声をかけられることに喜びを感じすくすくと成長していきます。今回はこのような親子の大切な関係性「愛着」について公認心理師の小林順子先生にお話を伺いました。

「愛着」育む、母と子の「心の絆」

小林（こばやし） 順子（よりこ）さん

公認心理師、臨床心理士。横浜市児童医療福祉財団「青い鳥」小児療育相談センター、南部地域療育センター勤務を経て、1997年よりNPO法人栃木県カウンセリング協会カウンセリングセンター、国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター精神衛生相談室勤務。

乳幼児が成長する力の源

乳幼児期は、周囲からの刺激を〈感覚的に〉捉えている時期です。生後2カ月前後から赤ちゃんは周囲の人とコミュニケーションを取り始めますが、この時期は、我が子の思いを汲もうと赤ちゃんの表情の変化や動作を見守る母親（養育者）の心の中で起こっていることが、まなざしや行動、声のトーンを通して赤ちゃんに伝わり、親子間の「愛着」に影響します。そして互いに感じる幸福感や安心感といった心の絆が育まれます。赤ちゃんにとって「泣いたら抱っこされる」「微笑んだら微笑み返される」といった体験を繰り返すことで「愛されている」という安心と信頼感が生まれ、自己肯定感や対人関係を形成する力の源となっていくのです。

脳の発達に関わる「愛着形成」

子どもの脳は0～3歳頃にかけて著しく成長します。この脳の発達にも「愛着形成」が大きく影響しています。例えば、生後4カ月から6カ月で人との基本的な愛着のパターンをすでに獲得し、自分から周囲の人に働きかけたり感情コントロールがある程度できる様になっていますが、外界探索する時期になると、母親を安全基地とし、甘えながら不安や恐怖を乗り越え、心を立て直しながら外の世界へ好奇心を向け冒険しながら自立へと向かっていきます。ところが、何らかの理由で「愛着形成」がうまくいっていない場合、恐怖や不安が解消されにくいので、周囲への警戒心を強め、好奇心が外に広がらず行動が委縮してしまいます。表情も乏しくなり、潜在的な不安から傷つきやすく、少しのことでイライラして攻撃的になることもありますし、引きこもることもあります。近年の研究では、発達過程の子どもの脳は極度なストレスを感じ続けると変形・委縮することが明らかになっていて発達障害の症状との関係も取り沙汰されています。その極度なストレスは、虐待やネグレクトなど特殊なケースばかりではありません。周囲からごく普通の子育てをしているように見える養育でも、養育者の感情に任せた一方的な関わりが日常的に続いた場合、深く影響を及ぼします。

親子の成長を見守る社会に

子どもが生まれたからといってすぐに「親」になれるわけではありません。子どもの成長や発達段階にもそれぞれ凸凹があります。焦らずに「あなたといると私は幸せだなあ」と日々声をかけてあげてください。子どもの気持ちに寄り添い子どもの主体的な感覚を大切に子育てしていくことでしっかりとした関係性が築けることでしょう。それでも不安ややりにくさが続くなら、保育園や学校の先生、保健師やカウンセラーに相談してみてください。時には周囲からのアドバイスが心の支えになります。今後、医療保険にて育児相談や療育相談の点数が取れるようになると産婦人科、小児科などでの早期専門相談が可能になり、養護施設、乳児院などにも心理師配置の増員が可能となれば、より多角的な場で母子の関係性改善に向けた対応ができるようになると期待しています。

「児童虐待かも…」と思ったら、すぐにお電話ください
児童相談所虐待対応ダイヤル 189（いちはやく）
無料 ※一部のIP電話からはつながりません

私たちは「虐待ゼロへ いのちにハグを。とちぎ」を応援します

藤井産業株式会社
FUTABA フタバ食品
栃木トヨタ自動車
トヨタ カローラ栃木
SHINPO 晋豊建設株式会社
KSK環境整備
創業明治十五年 宮島醤油株式會社
明光義塾！
SEKISUI HOUSE 積水ハウス株式会社
pal*system 生協パルシステム茨城 栃木
co-op とちぎコープ 生活協同組合
NTT docomo 株式会社ドコモCS
一般社団法人 栃木県医師会
獨協医科大学病院 Dokkyo Medical University Hospital
人形会館 鈴為
まなびの森保育園
あずま保育園
駅ひがし保育園
あさひの保育園
ひので保育園

学校法人やまざき学園 認定こども園 釜井台幼稚園、
認定こども園 西那須野幼稚園、みふみ認定こども園、
学校法人大恵会 うつのみやこども園石川幼稚園・
認定うつのみやこども園東うつのみや保育園、
学校法人むつみ学園 認定こども園 むつみこども園、
学校法人愛泉学園 吉田保育園／西那須野ロータリークラブ〈順不同〉

いのちにハグを。サポーター

カンガルーOYAMA 会長 大久保幸子、立正大学 教授 大竹智、
子ども虐待防止ネットワークとちぎ 代表 福田雅章、
栃木フォスタリングセンター 代表理事 畠山憲夫、歌う海賊団ッ!、
NPO法人レインボー 代表理事 宮田里枝、
(一社)栃木県若年者支援機構 代表理事 中野謙作、
とちぎ男女共同さんかくねっと 理事長 大澤里香 〈順不同・敬称略〉

企画監修 栃木県 TOCHIGI POLICE 栃木県警察